# PADI フリーダイバー・プログラム
# 免責同意書／非代理人の公開および確認の同意書

**署名する前によく読んでください。**

## 非代理人の公開および確認の同意書

私は、 近藤　一彦　および／または、私が参加するプログラムに関連するいずれの PADI インストラクターおよび PADI ダイブマスター個人を含む PADI メンバー（「メンバー」）も、各種の PADI 商標を使用し、PADI のトレーニングを実施する許可を受けているが、彼らは PADI Americas, Inc あるいはその親会社、子会社、および系列会社（「PADI」）の代理人、従業員、あるいはフランチャイズ加盟店ではないことを理解し、これに同意します。私はさらに、メンバーのビジネス活動は独立して行なわれるもので、PADI により所有あるいは運営されるものではないこと、また PADI のダイバー・トレーニング・プログラムの規準は PADI が定めるものではあるが、メンバーのビジネス活動および日常の PADI プログラムの実施、またはメンバーあるいはそのスタッフによるダイバー活動の監督について、PADI は責任を負うものではなく、これを管理する権利を有するものではないことを理解します。
また私は、私自身、私の相続人および後継者を代表し、活動中にケガあるいは死亡事故が発生した際、私または私の後継者のいずれも、　近藤　一彦　および／またはその活動に関連したインストラクターならびにダイブマスターの行動、怠慢、あるいは過失について、PADI に対して責任義務を追求するものではないことを理解し、これに同意します。

## 免責同意書

私、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿はフリーダイビングが重い傷害や死亡に至る危険を伴うことを承知していることをここに確認します。私は、このプログラムのガイド／インストラクターまたは使用される施設、 近藤　一彦　、または PADI Americas, Inc、またはその関連会社、そして子会社、またはそれらの被雇用者、役員、代理人、契約者または譲受人（以後、免責当事者と呼ぶ）を免責とし、このプログラムに参加したことにより消極的か積極的かに関係なく結果として生じる、免責当時者を含む当事者の過失による怪我、死亡、または私、私の家族、財産、相続人または譲受人へのその他の損害の責任を、いかなる場合でも問わないことに同意します。このプログラムへの参加を許可されるにあたり、私がこのプログラム（知識開発、限定水域そして／またはオープンウォーターの活動などを含む）に参加している間に生じる可能性のあるいかなるリスクについても予測可能なリスクであるか否かに関わらず、その責任のすべてを私が個人的に負うことに同意します。私はさらに、本プログラムの間または認定を受けた後に生じる請求を含め、このプログラムへの登録および参加から生じる私と私の家族、財産、相続人または譲受人による請求または訴訟について上記プログラムおよび免責当事者の責任を免除し、損害を与えません。私はフリーダイビングが身体的に激しい活動であり、このプログラムにおいては相当に努力する必要があることを理解しています。また心臓発作、パニック状態、水死その他による傷害を受けた場合には、私が上記明文によりその傷害の危険を引受け、免責当事者にその責任を負わせないことをここに了承します。私はさらに、成年に達しており、この免責同意書に署名する資格があるか、または私の親権者、保護者の文書による同意を得ています。
また私は、ここに記載されている条件が契約であって単に注意書きにとどまるものではないことを理解しており、本書によって私の法的な権利を放棄することを承知のうえで私の自由意志でこの書式に署名するものです。さらに私は、本同意書のいずれかの規定が強制力をもたないか無効であるとわかった場合には、その規定を本同意書から分離することに同意します。この場合、その残りの規定には強制できない規定がなかったものとして解釈するものとします。私は私自身が免責当事者を訴える権利だけでなく、結果として私が死亡した際の私の相続人、譲受人または受益者が免責当事者を訴える権利も放棄していることを理解しており、それに同意します。私はその権限を有し、また、私の免責当事者への表明により私の相続人、譲受人または受益者がそれ以外についてのクレームを禁じられることを表明します。
私、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿は本書により、私のガイド／インストラクター、インストラクションが行なわれた施設、 近藤　一彦　、PADI Americas, Inc、および上記のすべての関係者について、消極的なものであれ積極的なものであれ免責当事者の過失などを含めいかなる事由によるものであれ人身傷害、財産傷害または不法行為による死亡の一切の責任を免除することに同意します。私は、この「非代理人の公開および確認の同意書」と「免責同意書」について私自身および私の相続人のために、署名をする前にそれらを読んでその内容を十分承知しています。

参加者　署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

親権者／保護者　署名（該当する場合）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

PRODUCT NO. 10398J (06/16) Version 1.0
© PADI 2015

# PADI フリーダイバー
# 安全潜水実施了解声明書

**署名する前によく読んでください。**

この声明書は、フリーダイビングを安全に行なうために必要なことを知っていただくためのものです。これらを再確認し、了解していただくためにまとめられたものであり、ダイビングをするにあたっての快適度や安全性を増していただくために作成されています。これらの安全なダイビングの実施についての認識を証明するために、この声明書への署名をしていただきます。署名前に内容をよく読み、そして話し合いをしてください。また、あなたが未成年者の場合には、親または保護者に署名をしてもらわなくてはなりません。

私、_____（氏名を楷書で）は、フリーダイバーとして以下の事項を守るべきであることを了解しています。

1. フリーダイビングをするときは必ずトレーニングを受けた仲間と行ない、このフリーダイビング実施了解声明書に従います。
2. スクーバ・ダイビングをした日にはオープンウォーター・フリーダイビングに参加しません。
3. 潜降するときには、不快感を感じる前に繰り返し優しく耳とマスクの圧平衡をします。
4. 圧平衡せずに潜降し続けません。もし、潜降できない場合には水面へ戻ります。
5. 無理やり、そして／または時間を延長して圧平衡することは決してしません。無理なそして余分な圧平衡は重大で治癒できない耳のケガと聴覚障害を引き起こす可能性があります。
6. 十分に息を吸い込んでから潜降します。
7. 健康な状態でフリーダイビングをします。風邪をひいていたり、鼻づまりをしているときには行ないません。
8. たとえ私がスクーバ・ダイバーであったとしても、フリーダイビングをしているときに、深いところでスクーバから空気をもらうことはしません。浮上のときに、スクーバ・ダイバーが私とエアを共有しなくてはいけないような緊急時は例外とします。
9. 息ごらえの時間を延長するためにはリラックスします。過呼吸にならないようにします。
10. 息ごらえの時間は次第に増やすようにし、ゆっくりと体験を積んでいきます。
11. 深く潜降した後は限界まで頭を上向きにします。深く潜れば潜るほど、早く頭を上げます。
12. 水中でブラックアウトしたり、水面で水を吸い込んでしまったかもしれない人がいるときには、たとえまったく問題ないように思われても病院へ連れて行きます。
13. オープンウォーター・フリーダイビングのために、息を吐いた後に水面で快適に浮くようにウエイトをつけます。
14. フリーダイビングで潜降するときは、スノーケルを口から外します。
15. 浮上の際、水面にたどり着く直前に早く息が吸えるように息を吐く場合を除いては、ダイビングの最中は息を吐きません。
16. 水面へ戻ったときは、自然にゆっくりと息を吐きます。そしてより早く能動的に息を吸います。少なくとも３回は繰り返します。
17. もう一度ダイビングを行なう前に、少なくとも３回はブレスホールドの時間を整えます。
18. 深いところから浮上するときは、浮上の最後の部分で私のバディにエスコートしてもらいます。
19. 私のバディが前のダイビングから完全に回復するまで、潜降を始めません。
20. ワン-アップ、ワン-ダウン・バディ・システムに従います。
21. フリーダイビングのセッションの前にコンディションを見直し、自分のセッションを計画します。フリーダイビングを行なうかどうかを決めるのは私自身です。私は自分の安全に責任を持ち、私自身がダイビングをするかどうかを決定します。
22. 波が高く、海が荒れているときにはフリーダイビングをしません。
23. すべての生物、特に馴染みのないものについての接触を避けます。フリーダイビングをしているエリアの危険な生物の存在を知っています。
24. 新しいフリーダイビングの場所ではその場所の情報を入手し、そして／またはその場所のコンディション、生物、危険性、そしてその場所特有なダイビングの方法を学ぶためにグループに参加します。
25. 太陽からも身を守り、常に水分摂取に気をつけます。

私は、上記内容をよく読み、不明な点に対しては説明を受け、納得しました。私は、これらの実施要項の重要性と目的を理解しました。これらを守ることが私自身の安全と楽しみのために必要であることを理解し、フリーダイビングをするにあたって、これらの実施要項を守らない場合には私自身を危険な状況においてしまう可能性があることを認識しています。

参加者の署名 _____

日付_____（日 / 月 / 年）

親 / 保護者の署名（該当する場合）_____

日付_____（日 / 月 / 年）

PRODUCT NO. 10305J (06/16) Version 1.0

© PADI 2015

# PADI フリーダイバー
# 病歴／診断書

**署名する前によく読んでください。**

参加者氏名：________________________________________ 日付：________________________（年／月／日）

生年月日：________________________（年／月／日） 性別：☐ 男性 ☐ 女性

フリーダイビングでは激しい身体の動きを要しますので、参加するためには良好な健康状態である必要があります。
あなたの状態がフリーダイビングに適しているかどうかが疑わしい場合には医師にご相談ください。この質問表は、フリーダイビングに参加される前に、医師の診断を受けるべきかを判断するためのものです。あなたが以下の各質問に「Yes ／はい」と答えたからといって、ダイビングをする資格がないことを意味するわけではありません。
あなたのダイビング時の安全性を阻害させる条件を判断させ、フリーダイビングに参加する前に医師からのアドバイスを必要とすることを意味します。
あなたの過去と現在の健康状態に関して、以下の質問に Yes または No で答えてください。回答が不明の場合は、安全を記して「Yes ／はい」と答えてください。「Yes ／はい」がある場合には、フリーダイビングに参加する前に、医師と相談していただかなければなりません。

___ 発作性疾患、脳卒中、脳の手術、失神、重度の片頭痛やめまいを起こしたことがありますか。また重大な頭部外傷や脳血管の動脈瘤の病歴がありますか？

___ 心臓発作、心臓手術、不整脈、突然の血圧上昇（高血圧）、心雑音、卵円孔開存（PFO）、水泳やダイビングによる急性肺水腫、または異常な息切れや作業時の胸痛などの病歴がありますか？

___ 自然気胸、怪我による気胸、肺の嚢胞や空気穴、損傷を受けた肺細胞、肺気腫またはその他の呼吸を妨げる肺に関するトラブルがありますか？

___ 鼓膜に穴や破裂がありますか？または人工鼓膜を使用していますか？聴覚に重大な障害、または片耳、もしくは両耳の聴力損失をしていますか？飛行機が降下する際に度々耳痛がありますか？中耳炎、中耳感染症、重症のサーファーズイヤー、または大きな耳の手術を受けたことがありますか？

___ 副鼻腔や鼻腔に腫瘍、ポリープ、嚢胞ができたり、または大きな鼻腔の手術や持続性の副鼻腔感染症などの病歴がありますか？

___ 喘息や喘息発作の病歴がありますか？運動、不安、疲労などが原因で喘鳴が出たこと、または喘鳴を止めるために吸入器での薬の使用を必要としたことはありますか？

___ 糖尿病の病歴はありますか？

___ 現在妊娠中ですか？もしくはその可能性はありますか？

___ これまでにダイビング事故にあったり、減圧症、または耳への圧力損傷（気圧外傷）を負ったこと、または潜降中に耳圧の圧平衡の問題が繰り返し起きたり、空気閉塞症などの病歴がありますか？

___ 薬局や医師の処方箋による定期的な薬の服用をしていますか？（避妊薬やマラリアの薬を除く）

___ これら以外で、ダイビングを行なうことについての心配や、身体的または感情的なストレスがあった場合に自分の判断に影響を与えるような身体的そして／または感情的な状況はありますか？

**私の病歴について、上記の情報は、私の知るかぎり間違いはありません。私は現在あるいは過去の健康状態を明らかにしなかった場合、記載漏れの事項に関する責任を負うことに同意します。**

参加者の署名 ________________________________

日付________________________（年 / 月 / 日）

親権者 / 保護者の署名（該当する場合）____________________

日付________________________（年 / 月 / 日）

**医師使用覧**

この書類は参加申込者の体調がフリーダイビングに適した健康状態であるかどうかをお尋ねするものです。

☐ フリーダイビングに不適格であると考えられるような、医学的な障害は見受けられません。

☐ フリーダイビングをすることは勧められません。

医師名 ________________________________

医師の署名 ________________________________

日付 ________________________（日／月／年）

電話番号 ________________________________

医院 / 病院名 ____________________________ 印



© PADI 2015

# PADI フリーダイバー・プログラム

## 危険と責任についての声明書／非代理人の公開および確認の同意書

（日本国内での使用に限る）

## 非代理人の公開および確認の同意書

私は、PADI メンバー　近藤　一彦　および／または、私が参加するプログラムに関連するいずれの PADI インストラクターおよび PADI ダイブマスター個人を含む PADI メンバー（「メンバー」）も、各種の PADI 商標を使用し、 PADI のトレーニングを実施する許可を受けているが、彼らは PADI Americas, Inc あるいはその親会社、子会社、および系列会社（「PADI」左記は PADI アジア・パシフィック・ジャパンを含む）の代理人、従業員、あるいはフランチャイズ加盟店ではないことを理解し、これに同意します。私はさらに、メンバーのビジネス活動は独立して行なわれるもので、 PADI により所有あるいは運営されるものではないこと、また PADI のダイバー・トレーニング・プログラムの規準はPADI が定めるものではあるが、メンバーのビジネス活動および日常の PADI プログラムの実施、またはメンバーあるいはそのスタッフによるダイバー活動の監督について、PADI は責任を負うものではなく、これを管理する権利を有するものではないことを理解します。

## 危険と責任についての声明書

この声明書は、フリーダイビングの危険について知っていただくためのものです。また、あなた自身の責任においてフリーダイビング・プログラムに参加するという声明書でもあります。あなたがこの声明書を受け取り、読んだことを証明するために、署名が必要となります。署名をする前に、この声明書の内容を読むことが重要です。
もしこの声明書に記載されている内容でわからないことがあれば、インストラクターと話し合いをしてください。
また、あなたが未成年の場合は、親権者または保護者に署名をしてもらわなくてはなりません。

**注意**

フリーダイビングは、重い傷害や死亡に至る危険を伴うものです。フリーダイビングは、身体的に激しい活動であり、このプログラムにおいては相当に努力する必要があります。このプログラムを提供するインストラクターと施設に対して、あなたの病歴について十分に知らせる必要があります。

## 危険についての承諾

私は、このプログラムを実施するガイド／インストラクターまたは施設、または PADI またはそれらの被雇用者、役員、代理人、契約者または譲受人に対し、私自身による行為、あるいは私自身による過失に起因した死亡、怪我あるいはその他の損害の責任を問わないことを理解し、同意します。このプログラムを実施するガイド／インストラクターまたは施設、PADI、または上記関係者による過失あるいは他の義務違反が無い場合、私自身のフリーダイビングへの参加におけるリスクは、全て私自身が責任を負うものです。

私は、この「非代理人の公開および確認の同意書」と「危険と責任についての声明書」について、署名をする前にそれらを読んでその内容を十分に承知しています。

| | |
|---|---|
| 参加者署名 | 日付（年／月／日） |
| 未成年者の場合は、親権者または保護者の署名 | 日付（年／月／日） |


ⓒ PADI 2015